



2022.5月号

「英語検定と漢字検定」

小中学生がよく受ける検定といえば、英検と漢検が挙げられます。検定に合格すると高校入試で優遇されるなど、メリットのある検定です。英検と漢検について概要を知り、自分の実力や目標に合った級の合格を目指してみましょう。

実用英語技能検定

近年は毎年350万人前後が受けている、国内最大規模の検定です。幼児から社会人幅広い年齢層の方を対象としています。



●一次試験・・・筆記とリスニング

5級	中学初級程度	家族、趣味やスポーツなど身近な話題が出題される。	約4
4級	中学中級程度	身近なトピックを題材とした読解問題が加わる。	約6
3級	中学卒業程度	海外の文化などが題材に加わる。	約7
準2級	高校中級程度	教育や科学などを題材とした、長文の穴埋め問題を含む。	約1
2級	高校卒業程度	医療やテクノロジーなど社会性のある英文読解を含む。	約1

●二次試験（3級以上、一次試験合格者のみ）・・・面接形式のスピーキングテスト。

【コラム①：大学入試での「英語外部検定利用入試」】大学入試で民間の英語資格・検定試験の成績やスコアを出願資格にしたり、得点化して合否判定に利用したりするという方式のことです。この方式を利用する大学は年々増え続けています。英検のほか、GTEC、TOEIC、TOEFLなどが採用されています。

日本漢字能力検定

英検と同様に取り組みやすい検定の一つに挙げられます。小学校の学年別の学習漢字から出題されており、国語の勉強の成果を測る意味でも取り組みやすいといえます。



5級	小6修了程度	小6までの学習漢字を理解し、漢字を文章の中で適切に使える	約6
4級	中学在学程度	常用漢字のうち約1300字を理解し、文章の中で適切に使える。	約6
3級	中学卒業程度	常用漢字のうち約1600字を理解し、文章の中で適切に使える。	約6
準2級	高校在学程度	常用漢字のうち約1951字を理解し、文章の中で適切に使える。	約6
2級	高校卒業～程度	すべての常用漢字を理解し、文章の中で適切に使える。	約6

【コラム②：検定いろいろ】英検や漢検のほかにも、身につけた知識や力量を試す検定はいろいろあります。自分の好きなことが検定になっていたら、一度受けてみるとよいかもしれませんね。

歴史能力検定：日本史・世界史の理解力を測ります。毛糸編物技能検定：筆記試験と実技があり、実技は編物を制作します。家庭料理技能検定：食生活と栄養、調理などについての筆記試験と、上級になると実技試験もあります。タイピング技能検定：パソコンのキーボードを打って入力する「タイピング」の速さと正確さを測る検定です。

5月スケジュール

↓過去の情熱通信はこちら！

4月29日（金）～5日（木）までゴールデンウィークのためお休みです。

5月13日（金）定例生徒カウンセリングスタート（～6/11まで）

5月23日（月）6/25実施、漢字検定申込締切日

5月30日（月）5月2日（月）分の振替授業



学習時間

中学3年生(受験生)の方に質問します。

「受験生に必要な1日の学習時間はどれくらい？」人それぞれ答えは違いますが、「2時間」と答えた人がいたとします。入試までおよそ残り300日。

300日間、毎日2時間ずつ学習したとして、

$300日 \times 2時間 = 600時間$

→ 入試までの合計学習時間

この600時間で5科目の学習が必要になるので、

$600時間 \div 5科目 = 120時間$

→ 1科目にかけられる合計学習時間

この120時間で3年分の学習が必要になるので、

$120時間 \div 3年分 = 40時間$

→ 1冊の教科書にかけられる合計学習時間

さて、ここでもう一度質問します。

「受験生に必要な1日の学習時間はどれくらい？」

釧路愛国教室 瀬賀 伸貴 Tel 0154-32-7870

〒085-0051 釧路市光陽町14-8

母の日

5月は大型連休から始まる月。日本各地で大きなイベントやお祭りが盛大に開催される他、鯉のぼりや武者人形を飾る伝統の行事、端午の節句もあります。

また、春から生活環境が変わった方にとってはやっと新しい生活に慣れ始める時期ではないでしょうか。

～5月のイベントや行事～

ゴールデンウィーク、八十八夜(5月2日頃)博多どんたく港まつり、母の日(5月第2日曜日頃)からお世話になっているお母さんに感謝の気持ちを込めて、カーネーションやプレゼントなどを贈り、労イベントですよね。

因みに、世界を見てみると、母の日が5月の第2日曜日なのは日本のほかにアメリカやオーストラリア、台湾、中国、ドイツ、イタリア等です。

釧路春採SC教室 安田 光則 Tel 0154-65-6458

〒085-0813 釧路市春採7-1-48

ガチャガチャの確率

「10本のくじに1本の当たりが入っています。これを最後まで引く場合、必ず当たるといえるでしょうか？」引いたくじを普通は戻しませんから、当たる確率が1回目は10分の1、2回目には9分の1、最後には1分の1となり、必ず当たることとなります。

ソーシャルゲームのガチャはどうでしょう？

「10%の排出率のカードがありますが、10回で出るといえるでしょうか？」引いては戻し、引いては戻しと繰り返してくじを引く場合と同じですので、当たる確率が1回目は10分の1、2回目も10分の1、と当たる確率は変わらず、100回引いても出ない可能性も、1回で出る可能性もあります。

どちらも賭けのようですが、店頭でガチャガチャには当たりがなくともわかりませんから、ゲームの方が優しいのかもしれない…。

当別教室 平山 由香利 Tel 0133-23-2228

〒061-0233 石狩郡当別町白樺町163-38 1F

春うらら

「春うらら」とは冬から春への移り変わりの時期で、桜が少しずつ咲き始める季節の挨拶だそう。釧路では桜が咲き始めるのは5月なので、釧路限定で考えると5月が「春うらら」に該当しますが、さすがに違和感しかないのは私だけでしょうか？「春爛漫」という言葉もありますが、こちらは桜が咲き誇っているような印象です。これも釧路限定だと5月に該当します。南北に長い日本列島ですので季節感が北と南で大きく違うのは仕方ないのですが、歴史や和歌を学ぶときにはこれは結構なハンディになります。「花よいかに春日うららに世はなりて山のかすみと鳥の声々」この伏見院の有名な和歌も釧路基準では5月ですが、実際には2か月くらい時期が早まります。特に季節がポイントになる事象や和歌を学ぶ時はうまく脳内調整してください。

釧路鳥取教室 藤井 聡史 Tel 0154-65-9933

〒084-0907 釧路市鳥取北10-5-22

興味・関心の変化

近年の社会変化からの影響でしょうか。いわゆるパソコンに興味を持っている生徒が増えてきているように感じます。ほぼゲーム目的ではありますが、PCパーツに興味を持っている生徒が増えていくようです。私も中学生くらいの頃からパソコンに対して興味を持ち始めたのですが、そのころの自分と比べても、彼らの知識は豊富であるように感じます。話を聞いてみると、どうやらそういった情報はYoutubeから得ているようです。いわゆる自作PC関連のチャンネルがあるんですね。彼らの関心の多くはひとまずハードウェアへ集まっているようです。パソコン関連の情報は広範囲にわたります。ハードウェアから始まり、ソフトウェアに興味を持ち、そしてプログラミングのようなよりディープな分野に関心に移りますと、将来有望だなと感じます。子どもの成長は早いですから、楽しみです。

中標津教室 堀 正太 Tel 0153-74-0900

〒086-1007 標津郡中標津町東七条南7-8 2F

インセンティブは勉強に有効か？

勉強で結果を出したならご褒美をあげる。それはどう？というお話です。私は大いにありだと思っています。ただしその前提として、取り組む【内容の明示】と【締め切り】を決めることが必要でしょう。「順位が〇番上がったなら」とか「〇点以上を取ったなら」と結果に対して決めるよりも、まずは「いついつまでに××を終わらせたなら」と決め、次に順位や点数で取り決めるべきだと思います。子どもの勉強へのインセンティブは【過程】と【結果】の二段構えで与える方が、より効果的だと考えます。では何をどうやらせるべきか？そこでお勧めなのがズバリICT教材です。弊社も用いておりますが、消化率が一目瞭然。ゲーム感覚で取り組めますし、これは使わない手はありません！家庭でどのようにそれを消化させるべきか。ご遠慮なく教室長へ相談いただければと思います。

株式会社 情熱空間

代表取締役 三木 克敏